地域脱炭素フォーラム2025 in 神戸

～地域脱炭素2.0に向けた官民連携の更なる強化～

神戸市脱炭素先行地域「ポートアイランド 医療産業都市エリア」
写真提供：神戸市

Program

14:00 開会挨拶 勝目 康 環境大臣政務官

14:05 挨 拶 久元 喜造 氏 兵庫県神戸市長

14:10 講 演 「地域脱炭素のさらなる前進のための連携戦略」
諸富 徹 氏 京都大学 公共政策大学院 教授

14:25 講 演 「近年の異常気象と気候の変化 ～脱炭素社会の重要性～」
井田 寛子 氏 気象予報士・キャスター

14:35 パネルディスカッション① 「脱炭素と地域課題の同時解決に向けて」
ファシリテーター 諸富 徹 氏 京都大学 公共政策大学院 教授
パネリスト 久元 喜造 氏 兵庫県神戸市長
岡田 憲和 氏 京都府京都市副市長
西村 良平 氏 京都府南丹市長
小紫 雅史 氏 奈良県生駒市長

15:30 パネルディスカッション② 「脱炭素と地域経済成長の同時実現に向けて」
ファシリテーター 井田 寛子 氏 気象予報士・キャスター
パネリスト 乾 正博 氏 シン・エナジー株式会社 代表取締役社長
植田 信一 氏 大阪ガス株式会社 常務執行役員 エナジーソリューション事業部長
榊田 隆之 氏 京都信用金庫 理事長
上戸 健司 氏 阪神電気鉄道株式会社 常務取締役 スポーツ・エンタテインメント事業本部長

16:25 閉会

2025 SUN
5.25
14:00-16:30

神戸国際会議場
国際会議室301
兵庫県神戸市中央区港島中町6-9-1

WEB 同時配信

参加費 無料

定員：会場参加300名
来場・WEB共に事前申込制

申込締切 2025 5.22 THU

お申し込みはこちら

脱炭素地域づくり 支援サイト

お問合せ 地域脱炭素フォーラム事務局（株式会社ツクルス内）
MAIL：chiikidatsutanso-forum@itto.co

主 催 環境省

協 力 神戸市、京都市、南丹市、生駒市

地域脱炭素フォーラム2025 in 神戸

～地域脱炭素2.0に向けた官民連携の更なる強化～

PROFILE
登壇者プロフィール
一覧

勝目　康

環境大臣政務官

昭和49年京都市生まれ。東京大学法学部卒業。平成9年に自治省入省。在フランス日本国大使館一等書記官、内閣官房副長官秘書官、京都府総務部長、総務省地域振興室長等を経て、令和3年より衆議院議員（京都府第1区）。令和6年10月より環境大臣政務官に就任し、サーキュラーエコノミー、水・大気環境の保全、福島の環境再生等を担当。

諸富　徹 氏

京都大学 公共政策大学院 教授

1968年生まれ。1998年京都大学大学院経済学研究科博士課程修了。1998年横浜国立大学経済学部助教授、2002年京都大学大学院経済学研究科助教授、2006年同公共政策大学院助教授、2008年同大学院経済学研究科准教授を経て、2010年3月から同研究科教授(現在に至る)。2017年4月より、京都大学大学院地球環境学堂教授を併任(2022年3月まで)。2021年4月より、京都大学教育研究評議会評議員および経済学研究科副研究科長(2023年3月まで)。2025年4月より、京都大学公共政策大学院教授。

井田 寛子 氏

気象予報士・キャスター

埼玉県春日部市生まれ。春日部親善大使。筑波大学第一学群自然学類化学科卒業後、製薬会社を経てNHK・TBS等メディアを中心に活動。2014年ニューヨークで開かれた国連気候サミットへの参加をきっかけに気候変動問題に関心を持ち、学びや発信を続ける。2023年東京大学大学院広域科学専攻修士課程修了。メディアの気候変動コミュニケーションについて研究。現在NPO気象キャスターネットワーク理事長・WWFジャパン顧問。気候変動や防災に関する講演会等で活動中。環境・体・食の3つのバランスの大切さを感じ、全米ヨガアライアンスインストラクターや野菜ソムリエを取得。

久元 喜造 氏

兵庫県神戸市長

1976年3月東京大学法学部卒業。同年、旧自治省に入省後、同省、消防庁、旧国土庁、内閣官房のほか、石川県、青森県、京都府、札幌市の各地方自治体で勤務。総務省の自治行政局行政課長など各課長、大臣官房審議官（地方行政・地方公務員制度、選挙担当）、選挙部長を歴任した後2008年7月から2012年9月まで自治行政局長。2012年11月神戸市副市長。2013年10月市長選挙で初当選。現在3期目。

岡田 憲和 氏

京都府京都市副市長

立命館大学経済学部卒。昭和56年4月京都市入庁。環境局環境政策部地球環境政策課長在任時には、地球温暖化対策に特化した条例として全国初となる京都市地球温暖化対策条例の制定に携わる。その後、環境局環境企画部長、市長公室長、総合企画局長を歴任。平成28年4月より京都市副市長に就任し、現在に至る。現在も環境分野を担当しており、脱炭素先行地域など先進的な取組を推進。

西村 良平 氏

京都府南丹市長

1953年生まれ。京都大学農学部、京都大学教育学部を卒業後、昭和53年4月旧八木町役場に入職。企画、福祉、企業誘致、都市計画、観光、総務の担当課長などを経て、南丹市発足後は地域総務課長、市民部長を歴任。平成30年4月南丹市長に就任、現在2期目。

小紫 雅史 氏

奈良県生駒市長

1974年生まれ。一橋大学卒業後、1997年環境庁（現環境省）入省。ハイブリッド自動車のグリーン税制などに従事したほか、外交官として、米国ワシントンDCの日本国大使館に勤務。2011年8月全国公募により生駒市副市長に就任し、2015年4月から生駒市長に就任（現在3期目）。「まちづくりはひとづくり」の方針の下、市民と行政が汗をかく「自治体3.0」のまちづくり、「みんなで創る！日本一楽しく住みやすいまち『いこま』」の実現に向けて奮闘中。

乾　正博 氏

シン・エナジー株式会社 代表取締役社長

1993年洸陽電機エンジニアリング（現シン・エナジー（株））の立ち上げに参画。阪神淡路大震災、京都議定書、東日本大震災などを通じ、エネルギーを扱う企業として「未来の子どもたち」へ果たすべき責任と使命感を抱く。2015年2月に代表取締役社長就任。2018年4月にはシン・エナジー（株）に社名を変更し、全国で再生可能エネルギー開発事業と新電力事業を展開。現在、社会福祉法人神戸老人ホーム評議員、一般社団法人日本サステイナブルコミュニティ協会副代表理事、一般社団法人共生エネルギー社会実装研究所理事を兼務。

植田 信一 氏

大阪ガス株式会社 常務執行役員
エナジーソリューション事業部長

1990年大阪ガスに入社。企画部門、マーケティング部門、ネットワーク部門など幅広い業務に携わり、2021年に執行役員に就任、2024年4月より現職。阪神淡路大震災や天然ガス転換など会社の大きな変革期を乗り越えた経験を活かし、気候変動という大きな社会課題に対して当社のソリューションを活かしたカーボンニュートラルへの挑戦の推進役を担っている。

榊田 隆之 氏

京都信用金庫 理事長

上智大学外国語学部を卒業後、日本輸出入銀行（現 国際協力銀行）勤務を経て、1985年に京都信用金庫入社、2018年に理事長就任。徹底的な対話型経営により「日本一コミュニケーションが豊かな会社」を目指す。1971年に「コミュニティ・バンク」を世に提唱した金融機関の理事長として、地域の経済や文化の形成への思いを込める。こころ豊かな地域社会、コミュニティをつくることがライフワーク。

上戸 健司 氏

阪神電気鉄道株式会社 常務取締役
スポーツ・エンタテインメント事業本部長

1988年阪神電気鉄道に入社。同社経営企画室部長ならびに阪急阪神ホールディングス経理部長（兼務）から、阪神電気鉄道取締役、阪急阪神ホールディングス執行役員を経て2025年4月に阪神電気鉄道の常務取締役に就任。阪神タイガース・阪神甲子園球場での野球事業、ビルボードブランドによる音楽事業、神戸・六甲山での観光事業、等の阪急阪神のスポーツ・エンタテインメント事業を担当。

地域脱炭素フォーラム2025 in札幌

～北海道GXの実現に向けて～

札幌市脱炭素先行地域(札幌都心部)

2025 WED
6.11
14:00-16:00

札幌プリンスホテル
国際館パミール3階大沼
北海道札幌市中央区南3条西12丁目

WEB
同時配信

参加費
無料

定員：会場参加500名
来場・WEB共に事前申込制

申込締切
2025
6.6FRI

お申し込みはこちら

Program

14:00 開会挨拶 環境省

14:05 挨　拶 北海道、札幌市

14:15 講　演 「サステナブルファイナンスをめぐる国内外の動向」
江夏 あかね 氏　株式会社野村資本市場研究所 野村サステナビリティ研究センター長

14:45 講　演 「北海道におけるGXとDXの相乗的な発展と地域金融の役割」
兼間 祐二 氏　株式会社北海道銀行 代表取締役頭取 株式会社ほくほくフィナンシャルグループ 代表取締役副社長

15:00 パネルディスカッション
「地域脱炭素と地域金融機関の連携について」

ファシリテーター 鈴木 徹 氏　株式会社北海道新聞社 特別編集委員 兼 解説委員

パネリスト
田中 仁 氏　北海道経済部ゼロカーボン推進監
西山 香織 氏　北海道札幌市まちづくり政策局 グリーントランスフォーメーション推進担当局長
金澤 俊 氏　北海道苫小牧市長
兼間 祐二 氏　株式会社北海道銀行 代表取締役頭取 株式会社ほくほくフィナンシャルグループ 代表取締役副社長
今城 忠宣 氏　北海道ガス株式会社 執行役員 環境・地域共創推進部長
前田 章博 氏　さくらインターネット株式会社 取締役 ビットスター株式会社 代表取締役社長
久保 俊幸 氏　一般社団法人北海道商工会議所連合会副会頭・政策委員長 函館商工会議所会頭

15:55 閉会

脱炭素地域づくり支援サイト

お問合せ 地域脱炭素フォーラム事務局（株式会社ツクルス内）
MAIL：chiikidatsutanso-forum@itto.co

主　催 環境省

協　力 GX・金融コンソーシアム「Team Sapporo-Hokkaido」 株式会社 北海道新聞社

地域脱炭素フォーラム2025 in札幌

～北海道GXの実現に向けて～

登壇者プロフィール

PROFILE
登壇者プロフィール一覧

江夏 あかね 氏

株式会社野村資本市場研究所
野村サステナビリティ研究センター長

オックスフォード大学経営大学院修了、博士（経済学、埼玉大学）。ゴールドマン・サックス証券、日興シティグループ証券等を経て、2012年に野村資本市場研究所に入社、2019年12月より現職。研究分野は、国家・地方財政、信用分析及び格付け、サステナブルファイナンス。政府、地方公共団体等の委員を歴任。著書に『地方債投資ハンドブック』（単著）、『サステナブルファイナンスの時代 ― ESG/SDGsと債券市場』（共著）、『ESG/SDGsキーワード130』（共著）等がある。

兼間 祐二 氏

株式会社北海道銀行 代表取締役頭取
株式会社ほくほくフィナンシャルグループ
代表取締役副社長

北海道出身、慶應義塾大学経済学部卒。
1987年に北海道銀行入行。花川支店長、経営企画部長、鳥居前支店長等を経て、2013年に執行役員オホーツク地区営業担当兼北見支店長、2015年に執行役員札幌・石狩、空知地区営業担当、2016年に取締役常務執行役員企画管理部門長に就任し、2021年より現職。ほくほくフィナンシャルグループのSX（サステナビリティ）推進部担当役員も務めている。

鈴木　徹 氏

株式会社北海道新聞社
特別編集委員 兼 解説委員

埼玉県出身、慶應義塾大学経済学部卒。1992年北海道新聞入社。主に経済、政治、外交分野を歩み、経済記者としては日銀、金融庁、農水省、民間経済などを担当。政治記者としては小泉純一郎政権で首相番、官房長官番などを担当した。道政キャップ、経済部キャップ、北京特派員などを経て、現在は特別編集委員兼解説委員としてニュース解説記事などを執筆。

田中　仁 氏

北海道経済部ゼロカーボン推進監

北海道大学（工学修士取得）卒。1995年に北海道庁入庁。地域振興や観光振興などに従事した後、2019年には総合政策部新幹線推進室長として新幹線延伸を担当。その後も地域行政局長として道内市町村の振興のほか、総務部人事局長として道庁組織の人事等を担当。2022年より渡島総合振興局長を勤め、2024年4月に経済部ゼロカーボン推進監に着任し、ゼロカーボンやGXを推進するトップとして活躍している。

西山 香織 氏

北海道札幌市まちづくり政策局
グリーントランスフォーメーション推進担当局長

東京大学経済学部経済学科卒業後、デラウエア大学で経済学修士（経済・起業教育）を取得。2003年に金融庁に入庁し、証券市場の制度整備に携わる。2020年から2022年まで企業開示課開示業務室長として企業開示や監査法人の監督を担当し、2024年には総合政策課企画官としてサステナブルファイナンス及び資産運用特区の推進策に従事。2025年１月より現職。

金澤　俊 氏

北海道苫小牧市長

北海道苫小牧市生まれ。1997年３月同志社大学文学部社会学科卒業。三菱商事株式会社を経て2004年に苫小牧市役所入庁。2007年に苫小牧市議会議員に初当選し、以降５期連続で当選。2019年５月に第37代苫小牧市議会議長に就任。2024年12月に苫小牧市長に就任。「子どもど真ん中のまち」「経済発展最大化のまち」等7つのビジョンを掲げ、「選ばれるまち苫小牧」の実現を目指す。

今城 忠宣 氏

北海道ガス株式会社 執行役員
環境・地域共創推進部長

北海道大学工学部卒業後、北海道ガス入社。北見支店長、第一営業部長を経て、2024年4月に新設された環境・地域共創推進部長に着任。現在は、2050年の北海道内各地域のカーボンニュートラルとＧＸの実現に向けて、徹底的な省エネルギーと、地域の再生可能エネルギーや環境価値の地産地消型エネルギーモデルの構築を進め、脱炭素と地域課題を一体的に解決する環境・地域連携事業の推進に取り組んでいる。

前田 章博 氏

さくらインターネット株式会社 取締役
ビットスター株式会社 代表取締役社長

北海道札幌市出身。IT企業を経て2008年に「ITで、こまったを、よかったに。」をビジョンとするビットスター株式会社を札幌に創業。現在はビットスター代表取締役、さくらインターネット取締役をはじめ複数のIT企業の役員を兼務。地域活動では札幌のクリエイティブカンファレンスであるNoMaps実行委員会委員として参画。現在も札幌に在住し、IT×地域をテーマに活動を続ける。

久保 俊幸 氏

一般社団法人北海道商工会議所連合会
副会頭・政策委員長 函館商工会議所会頭

2017年函館環境衛生株式会社代表取締役会長に就任。2018年から函館商工会議所会頭に就任し、現在３期目。この他、（一財）函館国際水産・海洋都市推進機構評議員長、（公財）函館地域産業振興財団理事長、（公財）日本関税協会函館支部長等を現任。

地域脱炭素フォーラム2025 in福岡

～地域脱炭素2.0に向けた官民連携の更なる強化～

写真提供：福岡市

2025 SUN
6.15
14:00-16:30

TKPエルガーラホール 8階大ホール
福岡県福岡市中央区天神1丁目4−2

WEB 同時配信

参加費 **無料**

定員：会場参加300名
来場・WEB共に事前申込制

申込締切 2025 6.11 WED

お申し込みはこちら

Program

14:00 開会挨拶
五十嵐 清
環境大臣政務官

2003年から栃木県議会議員を5期18年活動、議長等を歴任。2021年に衆議院議員選挙で初当選、2024年11月から環境大臣政務官。

14:05 挨　拶
倉富 純男 氏
一般社団法人
九州経済連合会 会長

1978年に西日本鉄道株式会社に入社。2013年に代表取締役社長、2021年から代表取締役会長を務める。同年6月から現職も兼務。

14:10 講　演
「ソフトバンクグループの脱炭素対応～地域との共創に向けて～」
池田 昌人 氏　ソフトバンク株式会社 CSR本部 本部長 兼 ESG推進室 室長

14:25 パネルディスカッション①
「地域特性を踏まえたゼロカーボンシティへの挑戦」

ファシリテーター　萩島 理 氏　九州大学 大学院総合理工学研究院 教授

パネリスト
中村 英一 氏　福岡県福岡市副市長
片山 憲一 氏　福岡県北九州市副市長
読谷山 洋司 氏　宮崎県延岡市長
永山 由高 氏　鹿児島県日置市長

15:25 パネルディスカッション②
「地域資源を生かした官民連携による脱炭素と地域課題の同時解決」

ファシリテーター　佐々木 理恵 氏　ニュースキャスター

パネリスト
大野 隆 氏　株式会社肥後銀行 地域振興部長
佐々木 周 氏　西鉄自然電力合同会社 共同代表
武内 祥平 氏　味の素株式会社 バイオ&ファインケミカル事業本部 CFS事業部 戦略推進グループ長
中嶋 崇史 氏　株式会社球磨村森電力 代表取締役

16:25 閉会

脱炭素地域づくり 支援サイト

お問合せ　地域脱炭素フォーラム事務局（株式会社ツクルス内）
MAIL：chiikidatsutanso-forum@itto.co

主　催　環境省　共　催　(一社)九州経済連合会　協　力　福岡市、北九州市、延岡市、日置市

地域脱炭素フォーラム2025 in福岡

～地域脱炭素2.0に向けた官民連携の更なる強化～

PROFILE
登壇者プロフィール一覧

池田 昌人 氏

ソフトバンク株式会社
CSR本部 本部長 兼 ESG推進室 室長

1997年東京デジタルホン（現・ソフトバンク）入社。営業部門、マーケティング戦略部門を経て、東日本大震災復興支援財団（現・子ども未来支援財団）の立ち上げに参画し、運営に携わると同時にCSR部門の責任者に就任。2020年より SDGs推進室（現・ESG推進室）の責任者として、2022年から3年連続でDJSI World組入、2023年から日経SDGs大賞を2年連続で受賞するなど、サステナビリティのグローバルトップ企業への成長に貢献。

萩島　理 氏

九州大学 大学院総合理工学研究院 教授

1971年福岡県生まれ。九州大学大学院総合理工学研究科修了、博士（工学）。同大学助手、助教授、准教授を経て、2016年より現職。2020年より同大学副理事、2024年より副学長。専門は建築環境工学、都市気候学。近年は建物の省エネルギーや脱炭素、アジア諸国のサステナブルな住環境などを主なテーマとしている。

中村 英一 氏

福岡県福岡市副市長

1958年生まれ。1984年福岡市役所入庁。2010年財政局アセットマネジメント推進部長、12年総務企画局企画調整部部長、13年総務企画局長、同局理事などを経て、19年福岡市副市長に就任。現在は、副市長として環境局や経済観光文化局等を所管し、ペロブスカイト太陽電池や水素エネルギーの普及をはじめとした脱炭素施策など、社会課題の解決に向け取り組んでいる。

片山 憲一 氏

福岡県北九州市副市長

1952年生まれ。東北大学工学部卒業。1975年4月北九州市入職。企画局地域開発推進部運輸企画課長、企画・学術振興局新空港推進室長、企画政策室長、港湾空港局長、産業経済局長、市民文化スポーツ局長などを歴任後、2013年3月に退職。退職後は、北九州エアターミナル株式会社代表取締役社長、学校法人西日本工業学園理事、西日本工業大学学長を経て、2023年4月より現職。

読谷山 洋司 氏

宮崎県延岡市長

1964年宮崎県延岡市生まれ。1986年に東京大学経済学部を卒業後、旧自治省（現：総務省）に入省。総務省大臣官房企画官、内閣官房内閣参事官、国際連合経済社会局（UN/DESA）コンサルタントなどを歴任。2012年に総務省を退職し、延岡市に帰郷。延岡市内で子育て支援会社を創業するとともに、2015年には長崎県立大学経済学部教授にも就任（兼務）。 2018年2月から延岡市長を務める。

永山 由高 氏

鹿児島県日置市長

1983年生まれ。九州大学法学部を経て日本政策投資銀行へ。リーマンショックが契機となり退職後、2009年にUターン。地域シンクタンクを創業して10年間経営し、移住ドラフト会議などの各種企画を発案。趣味のエアギターでは2018年に日本ランク2位に入る。2021年5月より現職。DX、GX、子育て支援、公民連携などを進めているほか、年に1回の引っ越しを行い、合併した旧町に1年ずつ暮らしながら市政にあたっている。

佐々木 理恵 氏

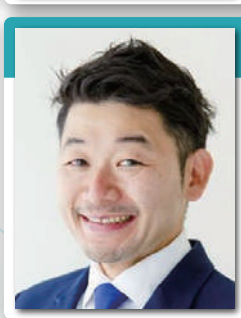
ニュースキャスター

福岡市出身。九州大学芸術工学部卒業、同大学院修了。経営学修士、気象予報士と防災士。現在NHKニュース「おはよう九州沖縄」のキャスター11年目。ニュースと気象情報を二刀流で毎朝伝える。MBA×デザイン×気象予報士の視点で、経済・気候変動についての取材・報道を積極的に行っている。再生可能エネルギーや、カーボンクレジットのリポートを放送するなど、持続可能な資本主義の模索、地域のポテンシャルから社会を変えることを追求している。

大野　隆 氏

株式会社肥後銀行 地域振興部長

熊本県生まれ。九州大学経済学部卒業後、1997年に肥後銀行に入行。2018年にサステナビリティ推進室長に就任。以後、銀行自体のSDGsの取組みだけでなく、300社を超える地元企業のSDGsの取組み支援に携わる。現在は、地域振興部長として、地域の脱炭素化や地下水保全、観光振興、DX推進などの課題に対して産学官金連携による課題解決支援業務に従事している。



佐々木 周 氏

西鉄自然電力合同会社 共同代表

2012年に自然電力株式会社に参画、自然エネルギー100%の世界の実現と地域の価値向上を目指し、地域主体・経済循環する再生可能エネルギーの開発を推進している。同社にて事業開発部・発電事業部部長、juwi自然電力オペレーション代表取締役を歴任。2022年 西鉄自然電力合同会社設立時より現職。自然電力株式会社 九州地域統括、くまもと地域みらいエネルギー株式会社 代表取締役を兼任。

武内 祥平 氏

味の素株式会社 バイオ&ファインケミカル事業本部
CFS事業部 戦略推進グループ長

2001年 味の素株式会社入社。国内、海外の工場、研究所での新技術開発・導入、また事業部門での戦略立案、事業採算管理、新製品・新事業開発などの業務を経験。現在はCFS事業部（動物栄養事業部門）の戦略立案・推進、新事業開発の責任者として従事。

中嶋 崇史 氏

株式会社球磨村森電力 代表取締役

2013年早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科にて博士（工学）の学位を取得。2014年に㈱リクロスエクスパンションを設立。早稲田大学環境総合研究センター客員次席研究員の経験を活かし、エネルギー・リサイクル分野のビジネスプロデュースを得意とする。2018年に球磨村との連携協定に基づき㈱球磨村森電力を設立し、事業の担い手へと範囲を広げ、他地域への横展開を進める。2024年に環境省脱炭素まちづくりアドバイザーに就任。